
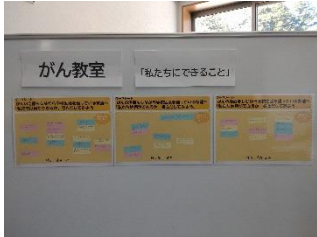


がん教育実施報告書

学校名	双葉町立双葉中学校			
実施対象者 (学年・保護者など)	1～3学年 教職員			
教育課程の位置づけ	体育・保健体育	道徳	学級活動・HR活動	講演会・行事 その他()
実施日時	令和 4年 11月 1日(火) 13:30～14:20			
打合せについて	【1回目】方法：電話		内容：実施内容のすり合わせ	
	【2回目】方法：電話、メール		内容：資料確認	
外部講師 職・氏名	職名	相双保健福祉事務所 主任保健技師	氏名	菅野 寛子 様 保健技師 氏名 佐藤 陽菜 様
実施内容	<p>【テーマ】がん患者への理解と共生</p> <p>(1) がんは身近な病気 (2) 健康で過ごすためにできること (3) がん患者の気持ちや状態 (4) まわりの人が心がける接し方 (5) グループワーク「友達ががんになったら、私たちは何ができるか」</p> <p>事後指導</p> <p>①「がんを学ぼう」ワークシートに学んだ内容を記入、家庭でも共有し、家族のコメントを書いてもらい、次時の授業で活用した。</p> <p>②保健体育の授業にて感想、質問を書かせた。(相双保健福祉事務所へ御礼と共に送付予定)</p>			
				
	〈講話の様子〉		〈グループワーク掲示〉	
成果等	<p>【生徒感想】</p> <p>「他人事ではなく、自分の身近にあるものだと意識して生活したい。」</p> <p>「生活習慣に気をつけ、もし身近な人が病気になったときは優しく見守って支えてあげたいです。」</p> <p>【よかった点や課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧で、中学生でもわかりやすい説明でした。 ・生徒たちにグループワークをしたことにより、自分事として捉え、専門的なアドバイスを受けることによって深く考えていた。 			